

# スギヒラタケの食菌から毒菌に転じた新聞報道 (2004・2005)

スギヒラタケについて朝日新聞と新潟日報で最近に報道されたタイトルを取り上げてみました。他社の新聞や雑誌などでも報じられていると思います。一般の方々が、長い間、ごく普通に食用にしていたキノコが「毒」になるとは、大変な驚き、その原因が知りたいものです。今年の秋は、山野の道路沿いにスギヒラタケが人に取られることもなく、見事に育っているのを何度も見かけました。

下記以外のスギヒラタケに関する情報を提供願えればと幸いと思っています。 (石沢 進)

- 県内11人が急性脳症 3人死亡 スギヒラタケ共通食  
新潟日報 2004年(平成16年)10月22日
  - 急性脳症 スギヒラタケとの関連不明、困惑、不安広がる 対応しようがない 県北の医療機関  
キノコ・加工業者「売れない」と落胆  
秋田でも4例2人死亡  
朝日新聞 2004年(平成16年)10月23日
  - スギヒラタケ摂取後死亡 症状類似の相談3件 医療機関報告  
朝日新聞 2004年(平成16年)10月23日
  - スギヒラタケ厚労省が注意 急性脳症で7人死亡  
朝日新聞 2004年(平成16年)10月23日
  - 急性脳炎 新たに2人が入院 秋田 スギヒラタケ食べる  
新潟日報 2004年(平成16年)10月24日
  - スギヒラタケ食べ 福井の女性が死亡  
新潟日報 2004年(平成16年)10月30日
  - スギヒラタケで急性脳炎 キノコ自体、付属物、未知の病原体? 【犯人】不明 謎深まる 本県など13人死亡 大雨影響説も  
新潟日報 2004年(平成16年)10月31日
  - 「急性脳症」で死者相次ぐ スギヒラタケなぞ深まる 異常気象が原因? 感染と中毒両面で調査  
新潟日報 2004年(平成16年)11月3日
  - スギヒラタケ脳症 腎機能正常でも食べないで 厚労省が注意喚起  
新潟日報 2004年(平成16年)11月20日
  - スギヒラタケに毒性 静岡大学教授らマウスで確認 熱に強い成分 急性脳症 感染説の反証に  
朝日新聞 2004年(平成16年)11月29日
  - スギヒラタケに毒性 静岡大学教授らマウスで確認 熱に強い成分  
新潟日報(夕刊) 2004年(平成16年)11月29日
  - スギヒラタケ有毒成分「なぜ今年だけ」 県内関係者原因物質解明求める  
新潟日報 2004年(平成16年)11月30日
  - スギヒラタケ 昨年までに脳症9例 厚労省報告 本件中心95年ごろから  
新潟日報 2004年(平成16年)11月30日
  - スギヒラタケ食用にない成分発見 金沢大教授 脳症との関連を追求  
新潟日報 2004年(平成16年)12月1日
  - スギヒラタケ毒性で地域差異日本海側産に致死性 高崎健康大動物実験  
新潟日報 2004年(平成16年)12月15日
  - スギヒラタケに青酸 急性脳症との関係不明 浜松医大発表  
新潟日報 2005年(平成17年)8月28日
  - キノコ狩りシーズンですが…… スギヒラタケ注意して 脳症被害 昨年19件に急増「食べないで」と県  
新潟日報 2005年(平成17年)9月13日
  - スギヒラタケ食べるの危険 県「今年も控えて」 脳症原因まだ不明 出荷の再開見送り  
朝日新聞 2005年(平成17年)9月17日
  - 食べられたのに突然毒化 (もっとワンダー)  
朝日新聞 2005年(平成17年)11月6日
  - スギヒラタケ 別種との共生で毒  
高崎健康福祉大学「生え方原因」と指摘  
新潟日報 2005年(平成17年)11月8日
- [参考] 2003年以前 食用として新聞報道
- 裏ノ山ニ居ります 下田だより スギゴケ 自然の恵みに依存してきた原体験が愛着を生みます (遠藤ケイ氏の連載記事)  
新潟日報 2003年(平成15年)10月25日
  - ダンゴ博士の観察記 キノコ探しの小さな旅 (松岡達英氏の連載記事)  
新潟日報 2003年(平成15年)11月8日